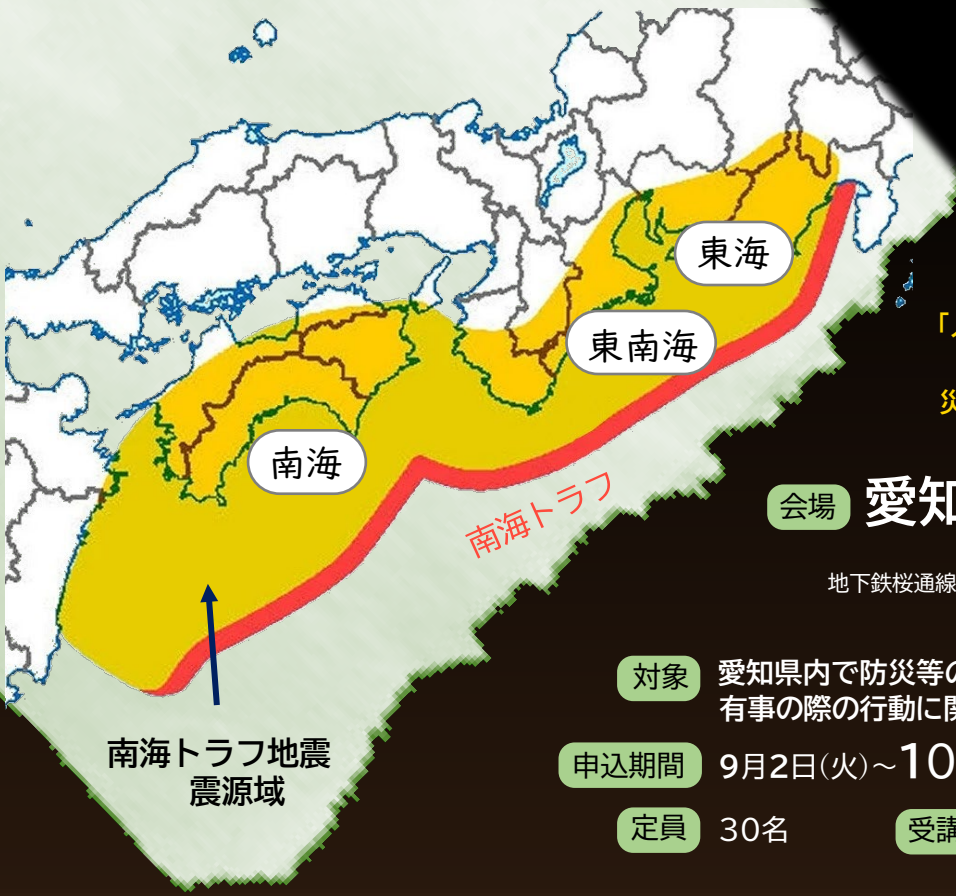




必ず起こるとされる「南海トラフ地震」

災害を想像し、とるべき行動を考え、実践できる
「人づくり」と「まちづくり」を進めることが急務です。

いま、私たちにできることは学ぶこと、そして
災害に備える心構えについて ともに考えましょう。

会場 愛知県生涯学習推進センター

名古屋市中村区竹橋町36番31号(1階)

地下鉄桜通線「太閤通」駅2番出口より徒歩2分 JR名古屋駅より徒歩約12分

駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

対象 愛知県内で防災等の地域づくりに係るボランティアをはじめとする、
有事の際の行動に関心のある一般県民

申込期間 9月2日(火)～10月7日(火)

定員 30名 受講料 無料

お申込みは
こちらから →



<https://ws.formzu.net/dist/S51543886/>

いのちを守る生涯学習 ～地域防災力を高めよう～

10/23(木) 13:30～16:30

講演 「温故知新で南海トラフ地震を乗り越える」

講師 あいち・なごや強靱化共創センター長、
名古屋大学名誉教授 福和 伸夫 氏

講演 『南海トラフ地震に関連する情報』の
読み解きと活用」

講師 名古屋地方気象台
南海トラフ地震防災官 仲岡 茂 氏

11/6(木) 13:30～16:30

講演 「被災地は明日の私たち ～多くの女性の『困った』が教えてくれること」
ワークショップ 「地域で実施できること・やってみたいこと」

講師 エンジェルランプ代表、災害ボランティアコーディネーターなごや副代表 椿 佳代 氏

11/20(木) 13:30～16:50

講演 「災害弱者の特性に合わせた
地域災害対策の考え方と実践方法」

講師 一般社団法人地域災害弱者対策研究所代表理事、
愛知県立大学名誉教授 清水 宜明 氏

事例発表

○ 「多文化防災～災害時も助け合える関係性づくり」
一般社団法人ViVarsity 代表理事 長尾 晴香 氏

○ 「地域の特性に応じた対策
～避難所をつなぐトランシーバー活用の情報伝達訓練」
三ヶ根通信ボランティア代表 堀 克次 氏

